

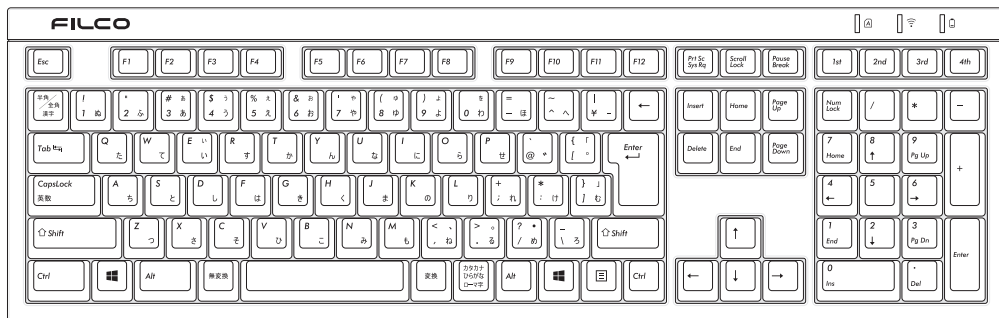


無線Bluetooth® 3.0接続・日本語109キーボード

Excellio BT

取扱説明書

◆使用上の注意点	2
◆お問い合わせ窓口	2
◆システム要件	3
◆製品紹介	3
◆各部の名称と付属品	3
◆スイッチ・LEDの機能	4
接続する	
◆パソコンとBluetoothで接続する	5
①キーボードをペアリングモードにする	5
②Bluetoothデバイスのセットアップ (ペアリング)	6
③2台目以降の登録	8
◆Bluetoothデバイスの切替と削除	8
◆スリープモード	9
◆日本語キー配列への設定変更	9
◆iPad・iPhoneに接続して使用する場合	10
◆トラブルシューティング	11



このたびはFILCO Excellio BTをご購入いただきまして誠にありがとうございます。本書記載事項をよく読んでご使用下さい。

◆ 使用上の注意点

- セットアップ作業を行う際は、管理者権限を持つユーザーでログインして下さい。
- 本製品は一般的なオフィスや家庭での使用を目的としています。本製品を人命が直接的・間接的に関わる医療機器や金融システム、電算機システム、原子力関連施設等、高い安全性・信頼性が求められる環境下、及び直接的な防衛軍事目的では使用しないで下さい。損害等発生した場合弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の故障、不具合、通信不良や、停電など外的要因、第三者による妨害などの要因によって通信の機会を逃したために損害等発生した場合弊社は一切の責任を負いません。
- 第三者による通信内容の傍受、情報の漏洩、改竄、破壊などによって損害等発生した場合弊社は一切の責任を負いません。

通信についての注意点

- 見通しのいい場所で通信して下さい。建物の構造や障害物によっては通信可能距離が変わる場合があります。また鉄筋や金属、コンクリートを挟むと通信できません。
- 通信中に障害物の陰や電波の届かない範囲に移動すると、通信が途中で途切れる場合があります。
- AV機器やOA機器などから2m以上離れて通信して下さい。また電子レンジからは影響を受けやすいので3m以上離れて通信して下さい。正常に通信できない場合があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用しているため、近くで使用すると電波障害が発生し、通信速度が低下したり接続できなくなる場合があります。この場合は使用しない機器の電源をお切り下さい。
- 本製品や他のBluetooth機器が発する電磁波の影響により、音声や映像にノイズが発生する場合がありますので、テレビやラジオなどの近くで接続しないことをおすすめします。

安全のために

- 電池の使用について
 - 小さいお子様の手の届かない場所で保管して下さい。
 - 電池に熱を加えないで下さい。また分解したり水中に投入しないで下さい。
 - 古い電池と新しい電池を組み合わせて使用しないで下さい。また異なる種類の電池（マンガン電池とアルカリ電池など）を組み合わせ使用しないで下さい。
 - 古くなったり電力が弱くなった電池は使用を中止し、お住まいの地域の条例および法令に従って処分して下さい。
- キーボードの取り扱いについて
 - 落下などにより思わぬ事故となる場合がありますので、平らで滑らない場所を選んで設置して下さい。キーボードは精密機械であり、内部に電池や変圧装置を含みます。飲み物などの水分が内部に侵入しないようお取り扱いに十分ご注意ください。
 - 分解、改造はしないで下さい。なお保守用ラベルをはがすなど分解や改造の痕跡が見られた場合、保証規定の内容が適用されません。
 - 以下の環境下では使用を中止、もしくは使用しないで下さい。電波が影響を及ぼし誤作動による事故の原因となるおそれがあります。
 - 心臓ペースメーカーの近く
 - 医療機関内、医療用電気機器の近く
 - 航空機内
 - 本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合
- 本製品は購入国内での使用を前提に保証を規定しています。日本国内で販売店を通じて購入した場合はダイヤテック株式会社、海外代理店を経由して購入した場合は代理店の定める保証規定が適用されます。また本書の保証書は日本国内でのみ有効です。

健康についての注意点

マウスやキーボード、トラックボールなどを長時間操作すると、手・腕・首・肩などに負担がかかり、痛みやしびれなどの症状を感じる場合があります。そのまま操作を続けたり、繰り返したりしていると深刻な障害を引き起こす可能性もあります。上記のような症状を感じた時は、ただちにマウスやキーボードなどの操作を中止し、場合によっては医師に相談することをおすすめします。また日常のパソコン操作時には定期的に休憩を取るなどして、手・腕・首・肩など身体に負担がかからないよう心がけましょう。

◆ お問い合わせ窓口

ご使用中のお気づきの点、万が一問題が発生したときのお問い合わせは、以下の窓口をご利用ください。

お電話でのお問い合わせ（サポート専用ダイヤル）

03-5688-5778

9:00～12:00、13:00～17:00（弊社指定日、年末年始、土日、祝日を除く）

ホームページからのお問い合わせ（お問い合わせフォーム）

<https://www.diatec.co.jp/support/#FORM>

◆ システム要件

PC: Bluetooth HIDプロファイルに対応したDOS/Vパソコン

OS: Windows XP Service Pack 2以降、Windows Vista、Windows 7、Windows 8

Bluetooth接続の場合は、Bluetooth機能が搭載されたパソコンまたはBluetooth受信アダプタが必要です。ただし互換性の問題でまれに接続できない場合があります。全てのBluetooth受信アダプタに対応するものではありません。

◆ 製品紹介

最高級バンタグラフキーボード

剛性の高いケースを採用しているのでノートPCによくある不快な沈み込みがなく、しっとりとした打鍵感で安定してタイピングすることができます。無駄を省き、高さを抑えた設計で、手のひらを机の上につけて楽な姿勢でタイピングできます。

Bluetooth 3.0

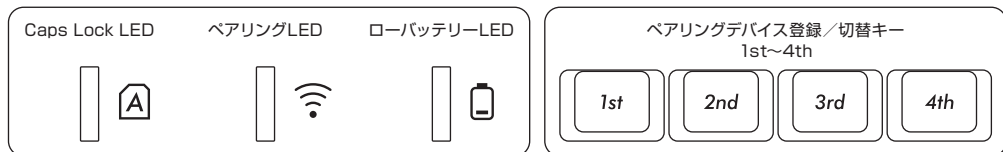
パソコンとの接続方法に省電力性を向上させたBluetooth ver 3.0 class2技術を採用し、動作範囲は約10mまでサポートします。

パソコンとの接続設定は初回のみで、その後はセットアップすることなく操作する事ができます。また、最大4台のパソコンとの接続が可能で自由に切り替えができます。

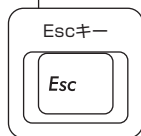
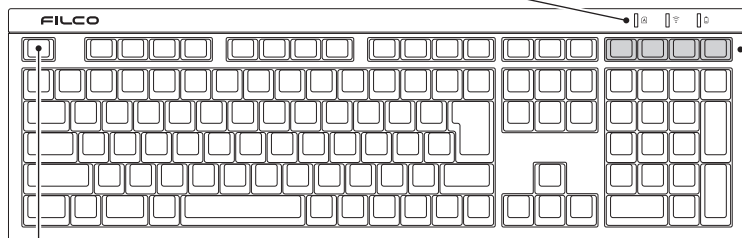
30分キー操作されなかった場合、自動的にスリープモードに移行し消費電力を節約します。

◆ 各部の名称と付属品

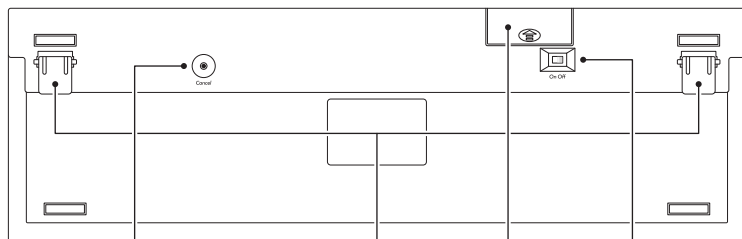
<LED部 拡大>



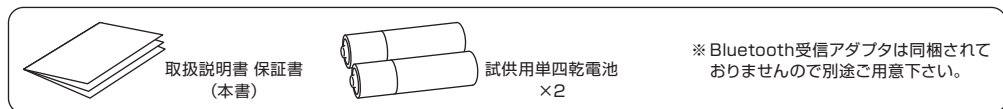
<表面>



<裏面>



<付属品>



◆ スイッチ・LEDの機能

電源スイッチ	<p>本体裏面にあります。 キーボードを使用する時はOn側にスライドします。 長時間パソコンを操作しない時、パソコンの電源を切っている時はOff側にスライドします。</p>	 <p>On Off</p>
キャンセルボタン	<p>本体裏面にあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 接続中のデバイス情報を削除する時は1回押します。 ペアリングの登録内容を全て削除し、工場出荷状態に戻す時は3秒以上長押しします。 	 <p>Cancel</p>
Caps Lock LED	<ul style="list-style-type: none"> Caps Lock機能が有効の時に点灯します。 	
ペアリングLED	<ul style="list-style-type: none"> ペアリングモードの時と、接続先を切り替える時にローバッテリーLED（赤色）と交互に青色で数回点滅します。 ペアリングのセットアップ完了後は、電源スイッチを入れてパソコンに再接続される時に青色で数回点滅します。 接続後、キーボード入力に使用する時は常時点灯します。 	
ローバッテリーLED	<ul style="list-style-type: none"> 電池を消耗した時に赤色で点滅します。 LEDが点滅した時は速やかに電池を交換して下さい。消耗した電池をそのまま使用するとBluetooth接続に必要な電圧が保持できず、動作が不安定になります。 電池を完全に消耗した場合は電源投入時のペアリングLEDの点滅はなくキーボードは動作しません。 ※電池寿命：1日5時間使用で約3ヶ月（アルカリ乾電池使用時） ただし電池の寿命は使用環境により大きく異なります。 ペアリングモードの時と、接続先を切り替える時にペアリングLED（青色）と交互に赤色で数回点滅します。 	
ペアリングデバイス 登録／切替キー 1st～4th	<ul style="list-style-type: none"> キーボードをペアリングモード（パソコンに認識される状態）にする時に1秒以上長押しします。 接続先を切り替える時に1秒以上長押しします。 各キー1台づつ、合計4台のデバイス情報を登録しておくことができます。 ※文字入力には使いません。 	
Escキー	<ul style="list-style-type: none"> 通常のEscキーとして使用する時に押下します。（OSやアプリケーションによって機能・動作結果は異なります。） ペアリングモードを中断・キャンセルする時に1秒以上長押しします。 	

【NumLock、ScrollLockのLED表示について】

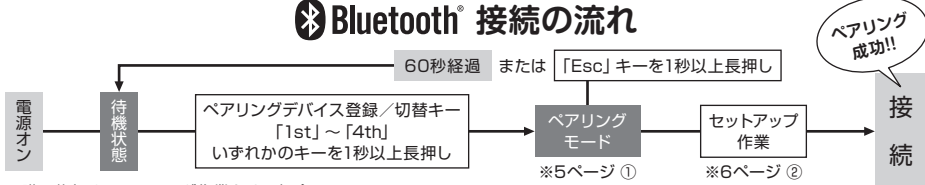
本製品はNumLockとScrollLockのLED表示はありません。機能が有効でもキーボード本体には表示されません。

接続する

◆ パソコンとBluetoothで接続する

本製品にはBluetooth受信アダプタは同梱されていません。市販品をお求めいただき、Bluetooth受信アダプタのセットアップが完了した状態で操作して下さい。Bluetooth機能が搭載されているパソコンで使用する場合はBluetooth機能をオンにして下さい。セットアップ作業は管理者権限を持つユーザーでログインし、クラシックスタートメニュー、クラシックコントロールパネルで操作して下さい。

Bluetooth® 接続の流れ



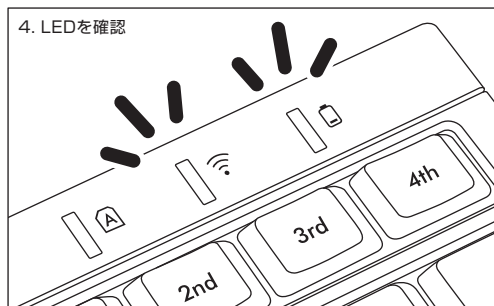
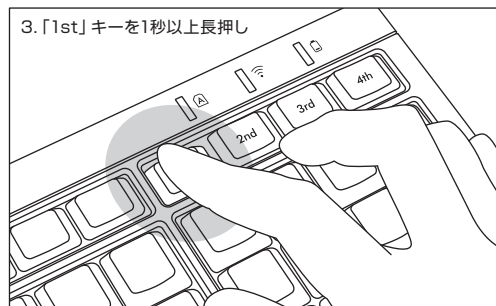
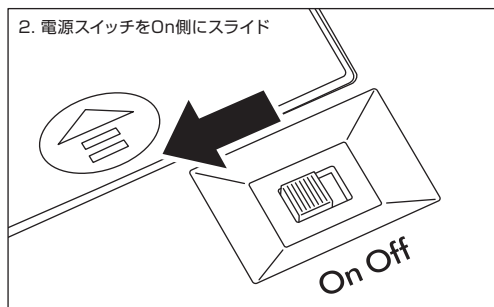
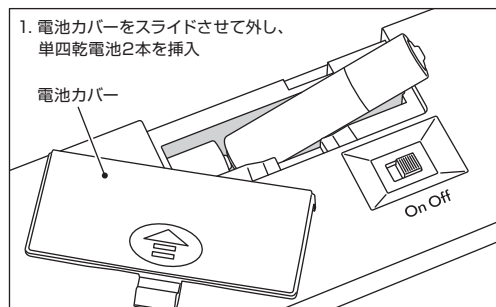
※ご購入後初めてペアリング作業をする場合

※長押ししたデバイス登録／切替キーにデバイス情報が登録されていない場合

●2回目以降はキーボードの電源を入ればペアリングしたデバイスに自動的に再接続されます●

① キーボードをペアリングモード（パソコンに認識される状態）にする

1. キーボードに電池を挿入します。電池ケースの表示に従い、電極の向きを間違えないようにご注意ください。
2. 電源スイッチをオンにします。
※ 初回のみ 本体表面のキャンセルボタンを3秒以上長押しして、ペアリングLEDが点滅後に消灯することを確認します。2回目以降はこの項目を省略します。
3. ペアリングデバイス登録／切替キーの「1st」キーを1秒以上長押しします。
4. キーボードのペアリングLEDとローバッテリーLEDが交互に点滅し、「ペアリングモード」（パソコンに認識される状態）になります。
5. ②へ進みます。
※ 「ペアリングモード」中にキー入力されないまま60秒経過した場合、または「Esc」キーを1秒以上長押しした場合は「ペアリングモード」が中断・キャンセルされ、待機状態に戻ります。

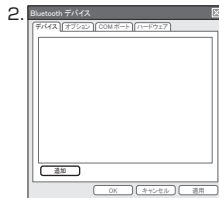


②Bluetoothデバイスのセットアップ (ペアリング)

Windows XP / Vista の場合

※ペアリングの手順は同じですが画面はOSによって異なります。

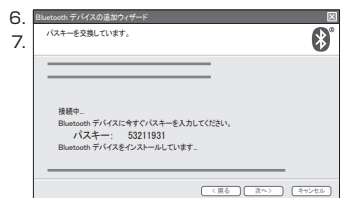
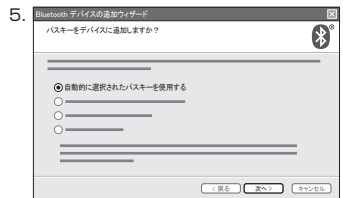
1. コントロールパネル>Bluetoothデバイスアイコンをダブルクリックします。
2. Bluetoothデバイス>デバイスタブ>追加をクリックします。



3. Bluetoothデバイスの追加ウィザードが起動します。
「セットアップを完了し、デバイスは発見可能になりました」にチェックを入れ、次へをクリックします。
4. 「追加するBluetoothデバイスを選択してください。」と表示されます。
PCの周辺から検索されたBluetooth機器が一覧表示されますので、「Excellio BT Keyboard 新しいデバイス」を選択して、次へをクリックします。
5. 「バスキーをデバイスに追加しますか?」と表示されます。
「自動的に選択されたバスキーを使用する」を選択して、次へをクリックします。
6. 表示されたバスキーをキーボードの数字キーで入力します。入力が終わったらEnterキーを押します。バスキーは30秒以内に入力してください。

【参考】バスキーを入力するとき、画面に入力状態を示す表示はありません。

7. 正しくバスキーが入力されると「Bluetoothデバイスのインストール」が始まりますのでしばらく待ちます。もし入力に誤りがあった場合は6.に戻り、バスキーを再入力します。
8. 「Bluetoothデバイスの追加ウィザードの完了」が表示されればセットアップは完了です。画面を閉じます。
9. ペアリングしたデバイス情報は「1st」キーに記録されます。
ペアリングのセットアップ作業は初回のみ、作業完了後はキーボードの電源を投入すればペアリングLEDが点滅し、数秒で自動的にパソコンに再接続されます。
10. 設定はコントロールパネル>Bluetoothデバイス>デバイスタブ から接続状態を確認できます。

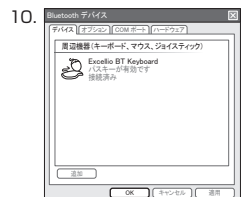


【補足説明】

Windows Vistaユーザーアカウント制御の有効化または無効化設定について
Windows Vistaでは、初期の状態で「ユーザーアカウント制御の有効化または無効化設定」が有効に設定されています。この場合、セットアップ途中で警告画面が表示されやすくなります。「設定の変更」をクリックするとユーザーアカウント制御画面が出ます。「続行するにはあなたの許可が必要です」「あなたが開始した操作である場合は、続行して下さい」と表示された場合は「続行」をクリックして下さい。

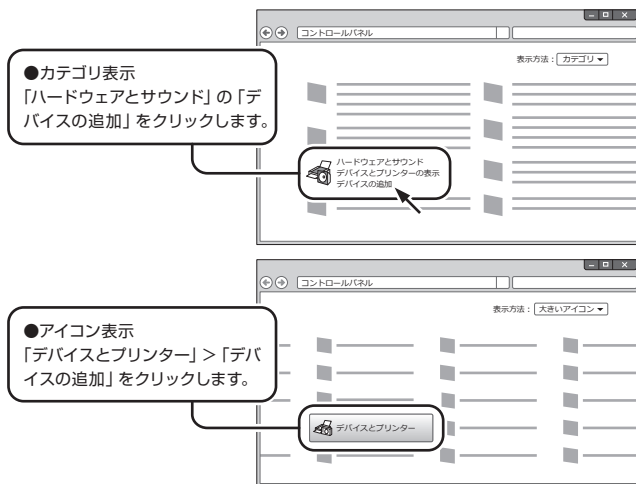
ユーザーアカウント制御の有効化または無効化設定場所

コントロールパネル>ユーザーアカウント内項目の「ユーザーアカウント制御の有効化または無効化設定」で「ユーザーアカウント制御(UAC)を使ってコンピュータの保護に役立たせる」のチェック部です。



Windows 7 / 8 の場合

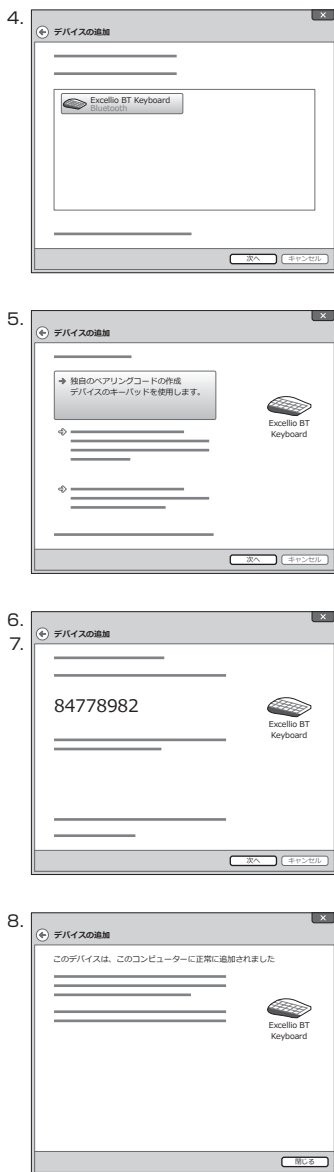
1. コントロールパネルを開きます。
2. カテゴリ表示では「ハードウェアとサウンド」の「デバイスの追加」をクリックします。
アイコン表示では「デバイスとプリンター」をクリックし、「デバイスの追加」をクリックします。



3. Bluetoothデバイスの追加ウィザードが起動します。
「このコンピューターに追加するデバイスの選択」が表示され、PCの周辺から検索されたBluetooth機器が一覧表示されます。
4. 表示された「Excellio BT Keyboard」を選択し、次へをクリックします。
5. ペ어링オプションの選択画面が表示されます。「独自のペ어링コードの作成」をクリックします。
6. 表示されたペ어링コードをキーボードの数字キーで入力します。入力が終わったらEnterキーを押します。ペ어링コードは30秒以内に入力してください。

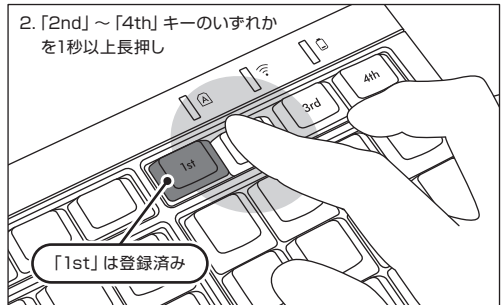
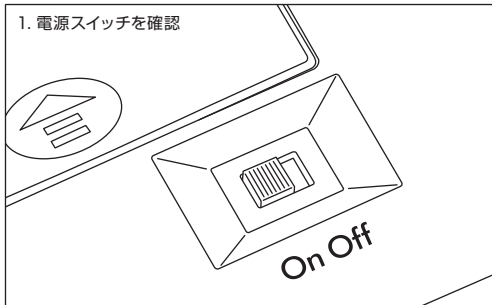
【参考】 ペ어링コードを入力するとき、画面に入力状態を示す表示はありません。

7. 正しくペ어링コードが入力されると「Bluetoothデバイスのインストール」が始まりますのでしばらく待ちます。もし入力に誤りがあった場合は6.に戻り、ペ어링コードを再入力します。
8. 「このデバイスは、このコンピューターに正常に追加されました」と表示されればセットアップは完了です。画面を閉じます。
9. ペ어링したデバイス情報は「1st」キーに記録されます。
ペ어링のセットアップ作業は初回のみ、作業完了後はキーボードの電源を投入すればペ어링LEDが点滅し、数秒で自動的にパソコンに再接続されます。
10. 設定はコントロールパネル>デバイスとプリンターの表示>デバイス で接続状態を確認できます。



③2台目以降の登録（最大4台登録できます）

1. キーボードの電源が入っていることを確認します。
2. ペアリングデバイス登録／切替キーのうち、まだデバイス情報が登録されていない「2nd」～「4th」キーのいずれかを1秒以上長押しします。
3. キーボードのペアリングLEDとローバッテリーLEDが交互に点滅し、「ペアリングモード」（パソコンに認識される状態）になります。
4. Bluetoothデバイスのセットアップ（ペアリング）をします。（※6ページ ②）
5. 選択したキーに登録されます。
6. 1～5を繰り返します。



◆ Bluetoothデバイスの切替と削除

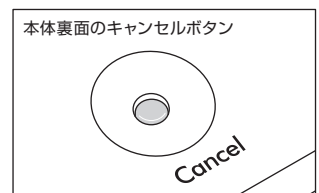
接続先PCの切替をしたい時

1. キーボードの電源が入っていることを確認します。
2. ペアリングデバイス登録／切替キーのうち、接続したいデバイス情報が登録されている「1st」～「4th」キーのいずれかを1秒以上長押しします。指を離すと同時に切替が開始されます。
3. ペアリングLED（青色）とローバッテリーLED（赤色）が交互に数回点滅します。
4. 接続先が変更され、LED消灯後にキーボード操作が可能となります。



登録されたデバイス情報の削除をしたい時

1. キーボードの電源が入っていることを確認します。
2. ペアリングデバイス登録／切替キーのうち、削除したいデバイス情報が登録されている「1st」～「4th」キーのいずれかを1秒以上長押しします。指を離すと同時に切替が開始されます。
3. ペアリングLED（青色）とローバッテリーLED（赤色）が交互に数回点滅します。
4. 接続先が変更されます。
5. 本体裏面のキャンセルボタンを1回押します。長押しすると登録されたすべてのデバイス情報が削除されますので、ご注意ください。
6. デバイス登録情報が削除され、ペアリングモードになります。
7. ペアリングLED（青色）が点滅しますので新たなデバイスでセットアップを始めるか、接続先PCの切替をします。
8. キーボードからデバイス情報を削除した後は、PC側からもキーボードの情報を削除します。
コントロールパネル>Bluetoothデバイス>デバイスタブから「Excellio BT Keyboard」を選択し、削除をクリックします。確認画面が出ますのではいをクリックします。デバイス情報が削除されます。



初期化したい時（工場出荷状態に戻す）

本体裏面のキャンセルボタンを3秒以上長押しすると、ペアリングの登録内容がすべてクリアされ工場出荷時の状態になります。

その他

1. Bluetooth接続時のWindowsのスリープスタンバイモードからの復帰はBluetoothの仕様上非対応となっています。あらかじめマウス操作などでWindowsスリープスタンバイモードを解除してからご使用下さい。
2. ペアリング完了後、接続中にPC本体の電源をOFF/ONして再起動（リセット）した時は、PC起動後にキーボードのいずれかのキーを押すとペアリングLEDが点滅し、自動で再接続します。
3. ペアリング完了後、接続中にBluetooth受信アダプタ（Bluetooth dongle）を一度抜いて、再度差したときはキーボードのいずれかのキーを押すとペアリングLEDが点滅し、自動で再接続します。

ペアリングが正常に完了しても入力できない場合の対処方法

1. [スタート]ボタンをクリックし[コントロールパネル]を開きます。
2. XPでは、[コントロールパネル]の[パフォーマンスとメンテナンス]より[管理ツール]、更に[サービス]を開きます。
Vistaでは、[コントロールパネル]の[システムとメンテナンス]より[管理ツール]、更に[サービス]を開きます。
7 / 8では、[コントロールパネル]の[システムとセキュリティ]より[管理ツール]、更に[サービス]を開きます。
3. [サービス]ウィンドウ内の[Bluetooth Support Service]をダブルクリックで開きます。
4. [Bluetooth Support Service]ウィンドウの[ログオン]タブを開きます。
5. [ローカルシステムアカウント]にチェックを入れます。
6. [適用]及び[OK]ボタンを押し全てのウィンドウを閉じて PCを再起動します。
7. 再度 Bluetooth キーボードの再認識を実施します。

上記はご使用のアダプタに同梱された専用ソフトを使用せず、OS純正のソフトやドライバで設定する場合の操作方法です。ご使用のBluetoothアダプタに同梱された専用ソフトで設定する場合はBluetoothアダプタの取扱説明書をご参考下さい。

◆ スリープモード

キー操作が30分間行われない状態が続くと自動的に消費電力を節約するスリープモードに移行します。スリープモードはキーボードのいずれかを押すことで解除されます。(いずれかのキーを押すとペアリングLEDが点滅しその後消灯します。) Bluetooth接続が自動で行われて約3〜5秒後再入力が可能になります。また、キーボードの電源を再投入しても解除されます。

キー操作がない場合のスリープモードへの移行	———	30分後
スリープモードの解除	———	いずれかのキーを押す

◆ 日本語キー配列への設定変更 ～英語配列から日本語配列への変更例

OSによっては、なんらかの原因で日本語配列のキーボードが英語配列のキーボードとして認識されるケースがあります。この場合、@キーを押しても他の記号が入力される、Shift+2キーで「@」が入力される、Shift+7キーで「&」が入力される、などの現象が発生しますが、以下の方法で修正することができます。

① PS/2キーボードをお持ちでパソコンに接続可能な場合、ノートパソコンの場合

1. コントロールパネル>キーボードを選択します。
2. ハードウェア>デバイス欄>「101/102英語またはMicrosoft Natural PS/2キーボード」、7では「標準PS/2キーボード」を選択しプロパティをクリックします。
3. 設定の変更>ドライバ>ドライバの更新をクリックします。
4. XP 「一覧または特定の場所からインストールする」を選択して次へをクリックします。
Vista/7/8 「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します」をクリックします。
5. XP 「検索しないで、インストールするドライバを選択する」を選択して次へをクリックします。
Vista/7/8 「コンピュータ上のデバイス ドライバの一覧から選択します」をクリックします。
6. XP 「互換性のあるハードウェアを表示」のチェックを外し、製造元は「標準キーボード」、モデルは「日本語PS/2キーボード (106/109キー ctrl+英数)」を選択して次へをクリックします。
Vista/7/8 「互換性のあるハードウェアを表示」のチェックを外し、製造元は「標準キーボード」、モデルは「日本語PS/2キーボード (106/109キー)」を選択して次へをクリックします。
7. ドライバの更新警告画面が出ます。はいをクリックします。
8. ドライバがインストールされます。
9. ドライバのインストールが完了したら完了をクリックします。
10. 再起動後日本語キーボードとして機能します。

② PS/2キーボードをパソコンに接続できない場合

- a. レジストリデータをダウンロードし設定する
ダイヤテックWEBサイトよりレジストリデータをダウンロードし、設定を変更します。
ダウンロードしたファイルをダブルクリックした後再起動します。
- b. レジストリデータを書き換え設定する
 1. XP、Vistaではスタートメニューからファイル名を指定して実行を選択します。

2. 名前欄に「regedit」と入力し、「OK」をクリックします。

7ではプログラムとファイルの検索の欄に「regedit」と入力し、プログラムをクリックします。「変更を許可しますか?」の確認画面で「はい」をクリックします。

3. レジストリエディタが起動します。
画面左より項目を選択します。

```
マイコンピュータ(またはコンピュータ)
| HKEY_LOCAL_MACHINE
| SYSTEM
| CurrentControlSet
| Services
| i8042prt
| Parameters
```

4. 名前「LayerDriver JPN」をダブルクリック、値のデータを「kbd106.dll」に書き換えOKをクリックします。

5. レジストリキーを新たに追加します。すべて半角文字で大文字/小文字を正しく入力してください。

※すでに下記のデータがある場合は追加は必要ありません。

```
編集>新規>文字列値
名前: OverrideKeyboardIdentifier 値のデータ: PCAT_106KEY

編集>新規>DWORD値
名前: OverrideKeyboardSubtype 値のデータ: 2 表記: 16進
名前: OverrideKeyboardType 値のデータ: 7 表記: 16進
```

6. レジストリエディタを終了します。

7. パソコンを再起動します。

【重要】


この方法でレジストリデータの設定変更を行う場合は、必ずシステムの復元でレジストリのバックアップを行い、設定を変更する前の状態に戻せるようにしてから行なってください。

◆ iPad・iPhoneに接続して使用する場合（【重要】欄を必ずお読みください）

1. キーボードを「ペアリングモード」にします。（※5ページ ①）
2. iPad・iPhoneのホーム画面から「設定」>「Bluetooth」の順にタップし、Bluetoothを「オン」にします。
3. デバイスの一覧に「Excellio BT Keyboard」が「ペアリングされていません」と表示されます。タップして、画面に表示されたコードをキーボードから入力し「Enter」キーを押します。
4. デバイス一覧の「Excellio BT Keyboard」が「接続されました」と表示されたらペアリングが完了します。
5. iPad・iPhoneのホーム画面から「設定」>「一般」>「キーボード」>「キーボード」の順にタップし、「日本語 ローマ字」があればタップします。ない場合は「新しいキーボードを追加...」>「日本語 ローマ字」の順にタップします。
6. ハードウェアキーボード配列の項目で「U.S.」にチェックを入れます。（ローマ字入力の場合）
7. ホームボタンを押して設定を終了します。

※ iOS 6.1以降で検証しています。それ以前のiOSでは検証していません。

※ Bluetoothキーボードを使っている間は、ソフトウェアキーボードは画面に表示されません。

※ iOSでは「 (Win)」+「スペースキー」によって入力モード（キーボード）を切り替えます。押すごとに入力モードが切り替わり、現在選択されている入力モードは青色で表示されます。

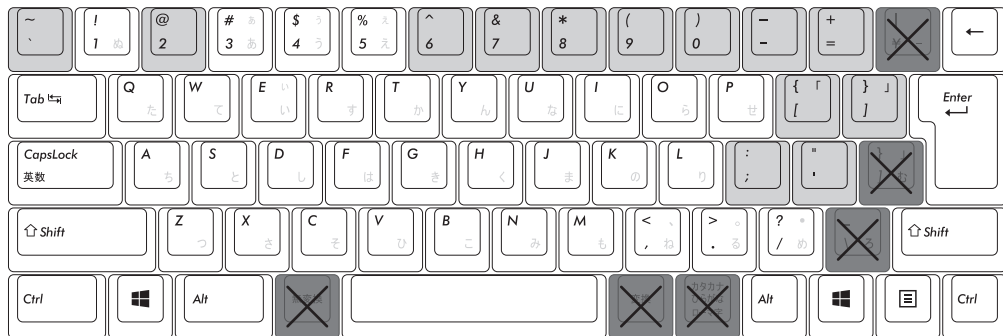
【重要】

iOSの機器にアップル純正以外の「日本語配列」のキーボードを接続すると「英語配列」のキーボードとして認識されます。これはiOSの仕様によるもので、キーボードの不具合ではありません。

英語配列キーボードとして認識されると記号の位置が変わってキー印字とは異なる文字が入力されたり（「@」や「"」など）、押下してもキーが反応しない場合がありますので、予めご了承ください。次ページの配列図をご参照いただくと便利です。

なお上記手順6.の項目で「かな入力」にチェックを入れた場合、正常に入力できない文字があるため本製品は「かな入力」をサポートいたしません。

×印がついているキーは押下しても何も入力されません。



※右表のショートカットが利用できます。

ショートカット	
Shift + 左右カーソル	範囲選択
⌘ (Win) + A	全て選択
⌘ (Win) + X	カット
⌘ (Win) + C	コピー
⌘ (Win) + V	ペースト
⌘ (Win) + Z	アンドゥ（操作の取消）

次ページへ続きます

トラブルシューティング 続き

- Q. Bluetooth接続時、キーボードの動作が異常となる場合があります。
- 電波送受信範囲は、使用環境によって異なります。パソコンやキーボードの近くに電子レンジ、ワイヤレスネットワーク製品、コードレス電話などの電波干渉が発生する環境がある場合、正常に動作しない可能性があります。
- Q. 文字入力が正しく行われないことがあります。
- 以前に使用していたキーボードのソフトウェアが残っている場合はアンインストールして下さい。古い設定が残っていると動作障害となる場合があります。
- Q. キーボードが頻繁に反応しなくなったり、最後に入力した文字が連続で入力されたりします。
- 同じ周波数帯域を使用した無線機器が電波の届く範囲に多数存在する場合、混信による通信の切断が発生している可能性があります。
- ご使用のBluetoothアダプタに同梱された専用ソフトやドライバは高性能で扱いやすくなっていますが、混信が発生しやすい環境で頻繁に通信の切断が発生する場合もあります。
- このような場合は、専用ソフトやドライバをアンインストールしOS標準のソフトやドライバで動作させると不具合の頻度が明らかに減った、という実績が多数確認されています。

保証書

この保証書は製品が万が一故障した場合、ご購入頂いた日から6ヶ月間の保証を行うものです。製品の初期不良はご購入日から1週間とし、初期不良と認められた場合は商品を交換します。保証期間内で初期不良と認められない場合は製品を修理します。

1)保証書に販売店捺印、購入年月日の記入がない場合は無効となります。2)保証書は日本国内のみで有効です。3)本製品の故障またはその使用上生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、当社はその責任を負いかねます。4)保証期間内でも次のような場合は有償での修理となります。A)通常の使用以外の操作で発生した場合の故障または損害。B)改造されたり不当な修理をされたことに起因する故障または損傷。C)お買い上げ後輸送されたことに起因する故障または損傷。D)地震、風水害そのほか不測の事故による損傷。E)本保証書を提示されない場合。F)保証書の所定事項の未記入、訂正された場合。

保証期間	お買い上げ日	年	月	日	より 6ヶ月間
販売店印		お名前(会社名)			
		ご住所			
		電話番号			
■販売店様へ お客様へ商品をお渡しする際は、必ず販売日をご記入の上貴店印をご捺印ください。 記載漏れがありますと、保証期間内でも無償保証が受けられません。		E-Mail			

発売元  **ダイヤテック株式会社**

〒101-0021 東京都千代田区外神田6-5-4 偕楽ビル(外神田)4F
Kairaku Bldg(Sotokanda)4F, 6-5-4 Sotokanda, Chiyoda-ku, Tokyo, 101-0021, Japan
URL <http://www.diatec.co.jp/>

サポート専用 ☎

03-5688-5778

平日 AM10:00~12:00 / PM13:00~17:00

●サポート専用お問い合わせフォーム
ダイヤテックホームページ>サポート情報>
お問い合わせフォーム
<https://www.diatec.co.jp/support/#FORM>

●Microsoft Windowsは米国マイクロソフト社及びその他の国における登録商標です。 Windows is a registered trademark of Microsoft Corporation in the United States and other countries.

●Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。 Bluetooth is a trademark of Bluetooth SIG, Inc.

●FILCOはダイヤテック株式会社の登録商標です。 FILCO is a registered trademark of DIATEC CORPORATION.